

Q 民生委員・児童委員の現状と課題

たかはし 高橋 けんじ 議員



A 活動がしやすいように支援を続けていく

問 民生委員・児童委員の平均年齢・平均在職年数は。

答 本年9月1日現在の平均年齢は69歳で、平均在職年数は7年である。

問 年間の訪問回数と相談活動回数の平均は。

答 1人当たりの平均は、訪問が110件、相談活動が28件である。市民からの相談事例は。

答 高齢者に関すること、子どもに関すること、障害者に関すること、その他に分類しており、高齢者に関するものが約7割である。

問 欠員数、欠員率と改善の状況について。

答 欠員数は8人、欠員率は7.5%である。なり手の確保が難しくなっており、改善策として、埼玉県では年齢要件を延長した。市



福祉政策課窓口

Q 誰もがスポーツに親しめるまちづくり

おおそねひであき 大曾根英明 議員



A スポーツ活動に取り組みやすい環境の整備に努める

としても適任と思われる方の情報収集をし、呼びかけを行いたい。
問 業務改善要望について。
答 社会調査の対象年齢の65歳から70歳への引上げ、活動範囲の明確化などの要望がある。
問 業務の見直しや合理化・効率化について。
答 調査の負担の軽減を図ったほか、ガイドブックの充実、市民への活動の周知、充て職的な会議等の精査を行っていく。今後も活動がしやすいように支援していく。

問 現存施設の課題と今後について。
答 市内唯一の屋内スポーツ専用施設である鶴ヶ島海洋センターは、昭和57年に開館し、35年以上にわたり市民のスポーツ・レクリエーションの拠点となっているが、施設が狭小であり、機能は十分と言えない状況である。今後は、市の財政状況を勘案し、埼玉県が整備を予定している近未来技術の実証フィールドの整備動向を踏まえながら、新体育館整備について検討を進める。また、屋外スポーツ施設では、農業大学跡地に新たに設けられる調整池を利用した多目

的広場等、スポーツ活動の環境整備に努めていく。
問 各スポーツ団体のPRについて。
答 各スポーツ団体の求めに応じて、市の広報やホームページで行っており、鶴ヶ島市体育協会に加盟している団体については、体育協会のホームページでPRを行っている。また、スポーツ少年団では、市内の全小学校の児童に団員募集チラシを配布している。全国大会に出場した選手には、つるの里奨励賞のほか、体育協会が表彰を行っており、その活動をPRする機会となっている。

